

令和6年度 2学期 終業式

今日で2学期が終わります。そして、6日後は令和7年が始まります。

この1年、皆さんにとってどのような年でしたか？ 楽しいことがありましたか？ 充実していましたか？ 大変な1年でしたか？

少し、時間をとるので、1年を振り返ってみてください。

私は、楽しかったです。1年生と出会うことができ、皆さんと一緒にいろいろなことができたからです。皆さんが行事で頑張っている姿を見ることもでき感激したり、授業に集中している様子を見て、安心したり、学校に来るのが楽しみでした。

私的なことでいえば、ずーと行きたかった「福井県の恐竜博物館」に行けたことです。これも楽しかったです。

さて、1年間を振り返ってみてと言いましたが、今年の1月1日、「今年の目標」を立てた人はたくさんいるのではないのでしょうか？ その目標は達成できましたか？

ドラえもん最終回のお話を皆さんは知っていますか？

実は・・・ドラえもんはまだ続いているので、最終回のお話はないのです。でも、インターネットで調べると、「ドラえもん最終回」がたくさんでできます。

その中で、感動した話を皆さんにお話しします。

元気だったドラえもん。ドラえもんも調子が悪いと言っていた矢先、ドラえもんが全く動かなくなってしまう。反応なし。みんなびっくりして、治そうと、元通りのドラえもんになってほしいと奔走します。妹のドラミちゃんが、博士に相談に行くと「わかった。すぐに治してあげるよ。また、元気なドラえもんになる。ただし、再生することになるので、これまでの記憶はすべて失ってしまうよ。」「え、私のこともみんなのことも分からなくなってしまうのですか？」「うん、そうだね。」

ドラミちゃんは悩んで、仲間に相談します。ドラミちゃんはドラえもんが元気になってくれればそれでうれしいと言って、博士に治してもらおうとします。

でも、のび太君としずかちゃんは反対します。スネ夫もジャイアンも反対します。

じゃあどうしたか？ 皆さんならどうしますか？

のび太君が「僕がドラえもん治す。」と宣言し、中学、高校と進学。大学はロボットの専門科に進み、さらに大学院で研究を重ね、アメリカに留学し最新のロボット工学の知識を得て、日本に戻り、見事にドラえもんをよみがえらせたのです。

なぜ、この話を私がみなさんに話したのか。それは、目標を立てるには、なぜこの目標をたてるのか理由が大事で、達成するとどうなるかが明確だったら、必ず目標を達成できると

ということです。

ドラえもんに頼ってばかりだったあののび太君が、ロボット工学の博士になるのです。ドラえもんをよみがえらせるために。

令和 7 年の目標、なぜその目標を立てたのかまで、しっかりと考えて、達成できる目標をたててください。1 年で達成できなくてもいいのです。目標を達成するための 1 歩ができればいいのです。のび太君は何年かかったのか？でも、最後は達成しましたよ。

新しい年がすばらしい年になることを祈っています。